

## 十人十色の「シティズンシップ」

～ 私が「シティズンシップ」を定義するとしたら…… ～



開催日時：2022年5月15日（日） 13:00-14:30

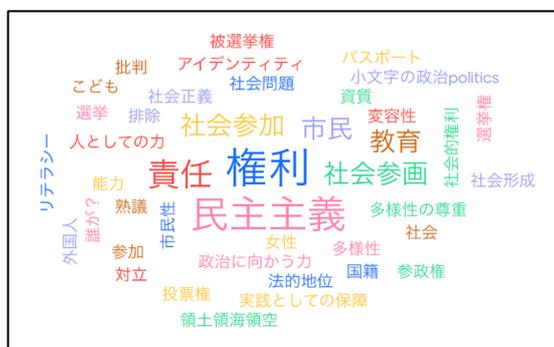
参加人数：14名（運営含む）

### 企画の概要

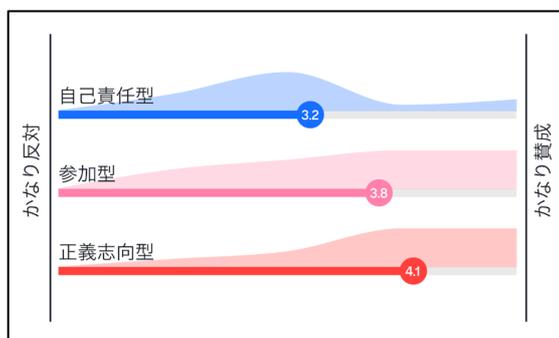
教育や政治など、様々な分野で活発な議論が行われている「シティズンシップ」。今回のスタディ・スタヂオでは、「シティズンシップ」に関心を持つ方々が集まり、議論できる場を企画しました。多様なバックボーンを持つ参加者が、各々どのように「シティズンシップ」を捉えているのか、多義性の中から見えてくるものは何か、議論し深める機会となりました。

### 当日の流れ

まず、運営の玉井さんより、「シティズンシップ」の重要性と多義性が社会や学問の中で注目を集めていることが共有されました。参加者の方々にも「私なりの『シティズンシップ』の定義に関連するキーワード」をメンチメーターへと書き込んでもらい、シティズンシップの捉え方が、参加者間でも多様であることを確認していきました。画像中央に大きく書かれた「権利」や「民主主義」などのキーワードを多くの方が挙げた一方、「選挙」「熟議」「女性」「子ども」など、「シティズンシップ」と結びつく様々なイメージが提示されました。



続いて、玉井さんよりシティズンシップの類型として「自己責任型」「参加型」「正義志向型」という分類が紹介されました。参加者の方々に、自身の描く市民像のスタンスに近いものを選択していただいたところ、正義志向型が最も賛成を集めました。しかし、ここでも参加者間でのスタンスの違いが見られるなど、「シティズンシップ」の十人十色な捉え方が浮き彫りになっていきました。



次に、「〇〇・シティズンシップ」の〇〇に入るキーワードについて、既存のアイデアを

